

Kobe Morning Rotary Club Weekly Report

2017-18

週報

例会 木曜 7:00-7:45 香港茶楼

TEL 078-392-0775

Email kmrc2680@gmail.com

ホームページ <http://www.kobe-morning.com/>

例会情報 <https://goo.gl/fnmR8H>

会長 安田幸司 幹事 門脇正英

今年度方針 「強いクラブになる！強いチームになる！」

Rotary
神戸モーニングRC



2018年2月22日(木) 第29回例会(通算71回)

「ロータリーの青少年活動に思うこと」

永松潔和 氏

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ 御国に捧げん我等の業
望むは世界の久遠の平和 めぐる歯車いや輝きて
永久に榮えよ 我等のロータリー ロータリー

3/1(木)	尾上尚司会員「イニシエーションスピーチ」	7:00-7:45	香港茶楼
3/8(木)	クラブフォーラム「クラブをどう良くするか」	7:00-7:45	香港茶楼
3/11(日)	国際ロータリー第2680地区 地区大会	10:00-19:00	神戸ポートピアホテル
3/15(木)	丸尾多重子氏「つどい場さくらちゃんについて」	7:00-7:45	香港茶楼
3/18(日)	会長エレクト研修セミナー 安田会長黒川会長エレクト	10:30-19:45	加古川プラザホテル
3/22(木)	福間則博氏「職業奉仕について」	7:00-7:45	香港茶楼

幹事報告

案内

2019年ロータリー平和フェローシップの申請受付が開始されました。

週報

神戸第2グループ内クラブ、神戸RC、神戸東灘RC、神戸六甲RCより



委員会報告

委嘱

黒川良彦会員へHYOGOフェスタ委員会委員の委嘱。

前回例会報告 [2/15(木)]

来訪者

対比地信雄様(神戸RC)

出席

当日88%(22/25名) 会員数28名(出席免除者3名)

ニコニコ

安田会長「今日も例会を楽しみましょう」 湊会員「先日の協演会で優勝しました」

会長の時間 皆さんおはようございます。やはり今話題といえば平昌オリンピックです。毎回すごいと思うのが、3つの力を感じます。1つは未来を信じて競技をイメージする想像力、2つ目が毎日の苦しい練習を積み重ねる継続力、そして最後は、本番でバシッと決める集中力。この3つの力が合わさってメダルが狙えたり、悔いのない演技ができるのだと思います。これを我々に当てはめると、未来はFutureで、過去はPastです。では現在かというと、Presentです。贈り物のプレゼントが我々にとっては一般的だと思いますが、今この一瞬はプレゼントと言いますので、メダルをとれたり、また、とれなかった人も次の課題というプレゼントを貰っているのだと、偶然かもしれませんが、思っています。我々にとってはこの例会がPresentで、Pastはこれまで行ってきた70回の例会、Futureは想像するという部分で、今日皆で意見を出していく「クラブをどう良くするか」という部分にあたると思います。想像するという能力は人間だけにしか無いそうです。やはり犬が来年2階建ての犬小屋に住みたいとは思わないので、今日はディスカッションで想像力を養っていただきたいと思います。今日もロータリーを楽しみましょう。

前回のプログラム：原崇浩会員「クラブをどう良くするか」

心理学的に組織を良くしようとすると接触回数が多いと自然と仲が深まります。

仕事で会社に行って毎日顔を合わせると仲良くなって来ます。

学校の後のクラブ活動も、スポーツの能力を高めるだけでなく、互いの仲を深める。ロータリーは学校のクラブ活動ではないので、目的を持って集まっているのではない。ロータリーを良くしようとすることはロータリーとしての理想だが、なかなか難しい。理屈では、強制参加という形で接触頻度を高めていくのは大事だと思う。半ば無理やり集まっている中で、何を良くするのかの命題が2つある。

1. ロータリーとしてあるべき姿をどうやって良くするか
2. ビジネス的にどう良くするか



神戸モーニングロータリークラブが良くなるための意見

湊会員：仰るように、顔を合わせる。ロータリーとは何ぞやというのはなんとなく把握している状態。出合いを求めて入会したので、母体が向かっている方向に沿ってしていきたい。最初のイメージはホテルで事業もそれなりになった方々がいらっしゃると思っていたんですが、モーニングの人達はどちらかという今から頑張っていこうという人が多いので、仲良くしていればビジネス的な話にもなっていくんじゃないかと思います。宣伝しなくても、お互いを理解すれば、相談できる。それくらいの間柄であれば正解だと思う。

富澤会員：BBQの際に奥田会員の仕事にフォーカスが当たる場面があり、知らなかった事を知れた。私もまだ入って一年経ってないですが、普通に過ごすのと違って密度の濃い時間を過ごさせています。でも、まだまだ知らないことが沢山あると思います。この前、脇濱さんの会社に行かせていただいて、照明について我々と見方の違うものを現場に行き肌で感じる事でイメージが随分変わってきましたし、何十年と聞いている黒川さんの会社に行くだけでも気持ちが盛り上がったんですが、何より黒川さんとすれ違う人が皆黒川さんに挨拶されていて、笑顔になってるんです。そこでも肌で感じました。簡さんのお店で移動例会した時もどんな料理が出る等、理解が深まると、その方への興味関心が生まれて、マッチングできる部分が分かってくると思います。そういう形で、職場を見に行ける機会がもっと沢山あれば良いなと思います。

奥田会員：友人を作る事だと思います。最初に学生の友人ができて、次に仕事の友人ができて、それらとは別の第3の友人という位置づけとして仕事とはまた別次元の繋がりができている気がします。その関係も仕事に繋がるとは思いますが、集まって信頼関係を持てる状態が大事だと思います。信頼がなくなるとどこかで歪みができてしまうので、新会員が入会する時は、全員のOKが出ないといけないのだと思います。信頼関係ができていると、ひいては仕事面に繋がるとは思います。

黒川会員：本音と建前の部分があって、本音をダメ出しをしながら話していただきました。丸尾ガバナーも、建前の部分は奉仕であったり、ビジネスの話は別ですと仰ってました。先ほど仰っていたとおり、会社に行ってみるのはすごく良いと思います。脇濱さん入会の直前に訪ねて話をしましたし、紹介無料診断をして話し合っただけでビジネスにつながるのもありだと思います。ここでするのがそぐわないのであれば、分科会など別の形でなさるのも良いと思います。皆でハッピーになろうぜ！ということでもよろしくお祈りします。

対比地様：私も去年8月に入会しまして、サラリーマンなので入りたいとかの選択肢は無かったんですが、こちらは神戸ロータリーと全然ちがう雰囲気でも楽しく参加させていただいています。先ほど仰ったように、周りの方が何をされているのかの関心を持ち合うことが大事だと思います。神戸ロータリーでも周りの方がどういう仕事をされているかあまり聞けないのと、あまり自分の事を話せないで、それを言える関係が一番良いのではないかと今お話を聞いて感じました。そうすると、皆さんビジネスをされていると色々な悩み事もあると思いますし、上手く行くことも行かないこともあると思うんですが、そういった事を自然に話し合えるような関係になるのが理想なのではないかと感じました。